

第7回 モニタリング技術研究会

大会長 中谷 環 (常滑市民病院)

テーマ：『モニタリング技術の活用が透析治療（医療現場）に
もたらした恩恵と更なる可能性』

会期:令和4年8月7日
9:30開場～16:50退出



参加費 モニタリング技術研究会会員 無料
一部賛助会員
一般(非会員) 2,000円

会場 ウィンクあいち
<https://www.winc-aichi.jp>



オンデマンド配信

配信期間は1週間後からの予定

参加募集要項

当日に混雑が予測されるため、事前受付をお願い致します。
下記ホームページ **Peatix** からお申込みください。

当日のWeb配信は致しません。

Web参加の方は後日、配信期間の視聴となります。
皆様のご参加をお待ち申し上げております。
モニタリング技術研究会ホームページ

<http://mntr.jp.org>

お申込期限 2022年7月20日正午まで

共催・展示企業(順不同)

日機装株式会社 ニプロ株式会社
扶桑薬品工業株式会社 東レ・メディカル株式会社
株式会社ジェイエムエス メデキット株式会社
コヴィディエンジャパン株式会社
富士フィルムメディカル株式会社

第7回 モニタリング技術研究会

大会長 常滑市民病院 中谷 環

会期 令和4年8月7日（日）

会場 ウィンクあいち **オンデマンド配信(8/15からを予定)**

大会テーマ:『モニタリング技術の活用が透析治療（医療現場）にもたらした恩恵と更なる可能性』

プログラム

9:30	9:30開場 10:00 受付開始
10:20～10:45 (25分)	【大会長挨拶および大会長講演】 常滑市民病院 中谷環先生
10:45～11:45 (60分)	【特別講演】 透析領域におけるモニタリング技術のもたらした恩恵と可能性 順天堂大学 医療科学部 特任教授 峰島三千男先生
11:45～12:00 休憩15分	メーカープレゼンテーション(日機装株式会社・扶桑薬品工業株式会社)
12:00～13:00 (60分)	【共催セミナー：日機装株式会社】 透析量評価におけるモニタリング技術の有用性と課題 ～再循環、実血流量、クリアランスギャップ～ 川崎大学医療技術学部 臨床工学科 准教授 小野淳一先生
13:00～13:10 休憩10分	
13:10～14:10 (60分)	【教育講演1】 統計の苦手意識をなくすには 国土舘大学 体育学部 スポーツ医科学科教授 田久浩志先生
14:10～14:25 休憩15分	メーカープレゼンテーション（東レ・メディカル株式会社・株式会社ジェイ・エム・エス）
14:25～15:15 (50分)	【ワークショップ】 テーマ：臨床現場におけるモニタリング技術の恩恵とさらなる可能性 ①看護師の視点 「各種モニタリング機器の使用が透析看護に与えた恩恵とさらなる可能性」 津みなみクリニック 坂田久美子先生 ②臨床工学技士の視点 「各種装置からのモニタリング技術が透析治療に与えた恩恵とさらなる可能性」 医療法人偕行会 名古屋共立病院 上野彰之先生 ③開発者の視点 「生体情報からのモニタリング技術が透析治療に与えた恩恵とさらなる可能性」 医療法人知邑舎 メディカルサテライト岩倉 長尾尋智先生
15:15～15:30 休憩15分	メーカープレゼンテーション（ニプロ株式会社・富士フィルムメディカル株式会社）
15:30～16:15 (45分)	【臨学産連携企画】愛知県臨床工学技士会 医工連携コラボ 血液透析治療中における非侵襲連続推定心拍出量モニタリングは、 ゴールドスタンダードとなるか 中部大学 中井浩司先生
16:15～16:25	モニタリング技術研究会総会報告会及び今後の説明